

朝日町教育委員会2月定例会会議録

1 日 時

令和8年2月24日（火）午前9時25分から午前10時43分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

教 育 長	堀 俊 一	(以下「教育長」という。)
1 番 委 員	井 上 幸 弘	(以下「議長」という。) 職務代理者
2 番 委 員	橋 間 博 美	(以下「2番委員」という。)
3 番 委 員	海 野 睦	(以下「3番委員」という。)
4 番 委 員	桑 原 誠	(以下「4番委員」という。)

4 職務のため出席した者の職氏名

教 育 文 化 課 長	早 坂 健 一	(以下「課長」という。)
主 幹	鈴 木 誠	(以下「主幹」という。)
課長補佐兼学校教育係長	菊 地 早 百 合	(以下「菊地補佐」という。) 書記
課 長 補 佐	佐 々 木 直 美	(以下「佐々木補佐」という。)
課長補佐兼室長補佐	海 野 裕 喜	(以下「海野補佐」という。)
指 導 主 事	齊 藤 絵 里	(以下「指導主事」という。)
生涯学習係長	白 田 淳	(以下「白田係長」という。)
義務教育学校創設準備室係長	菅 井 宏 支	(以下「菅井係長」という。)

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、1月定例会の会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教 育 長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認 (質疑・意見なし)

⑥ 報告事項

白田係長 - 令和7年度朝日町スポーツ協会表彰受賞者について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認 (質疑・意見なし)

白田係長 - 令和7年度朝日町小学校スキー記録会の結果について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認 (質疑・意見なし)

菊地補佐 - 中学生海外派遣事業について報告

- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認
- 議 長 - 何人の応募があったのか
- 菊地補佐 - 9人の応募があった
- 議 長 - 県内では城北高校が修学旅行で行っているようだ。首相の台湾有事発言などでどうなるか。保護者からは台湾になることで心配の声はなかったのか
- 菊地補佐 - 募集要項には、情勢変化等により中止になる場合があると盛り込んでおり、本人と家庭で十分に話し合って申込をいただいたと思っている。秋田県井川町の中学生も修学旅行で台湾を訪問しており、井川町教育委員会からもいろいろお聞きしているところである
- 3番委員 - 以前のようにホームステイはないのか
- 菊地補佐 - 現地視察をした上で今回が初めての実施になり、ホームステイを行うまでの準備が整っていない。研修を続けて行く中で、台湾と何かつながり、それが広がっていくようなものができればと思う。今回は台北市内を中心に博物館等を見学などのほか、一日は生徒たちが事前学習で研修ルートを作成し、そこを研修する予定にしている

⑦ 附議事件

- 議 長 - 議第4号令和8年度就学援助費（新入学学用品費）の支給認定について説明を求めた
- 菊地補佐 - 資料により説明
- 議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決
- 議 長 - 議第5号町議会の議決を経るべき議案に係る町長への意見の申し出について（令和7年度3月補正予算）説明を求めた
- 課長外 - 資料により説明
- 議 長 - 質疑の有無を確認
- 議 長 - 大谷小は来年度すべてが複式学級になるのか
- 主 幹 - 1年と2年は単式学級、3年4年と5年6年が複式学級になる
- 議 長 - その他質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決
- 議 長 - 議第6号町議会の議決を経るべき議案に係る町長への意見の申し出について（令和8年度当初予算）説明を求めた
- 課長外 - 資料により説明
- 議 長 - 当初予算だが、金額も大きいのが、要求していたのがついていると思う
- 議 長 - 質疑の有無を確認
- 4番委員 - 備品購入などは、DXの推進の面でも国の補助金がいろいろ出ているのでもらえるものを活用したらいいと思う。あと小学校が統合するので、その統合に関する国庫負担はどれくらいになるのか。中学校とも統合するので割合によってくるのか。設計の段階で小学校でいっぱい使うからなどの理由で補助金を多くもらう方法はないのか
- 海野補佐 - 義務教育学校建設に関する国庫補助金としては、令和8年度は4億9500万円を計上しているが全体として16億7,000万円程度を見込んでいる。小学校と中学校が一つになる学校で、1年から9年までのクラス分の面積を、その補助金の算定基礎に加算できるということで、小学校と中学校を足した分の学校を作るぐらいの補助金はいただける。ただ、国の基準単価については、現在の建築単価とはだいぶ開きがあり、実際想定する事業費よりも補助金が少ないと思われる。今回、学校建設費で約60億円程度かかり、㎡単価で61万6000円だが、文科省の補助金は約34万円、その2分の1、当町は10分の5.5が上限になっている。

このため、実際の建築単価よりももらえる額は少ないと感じている。文科省の他に、過疎債を充当し、それは地方交付税に7割ほど算入される有利な起債となっている。財政面では貢献していると考えている

- 菊地補佐 - 備品購入で、理科振興等の国の補助があるが、補助要件が大規模で現在のところなかなか合わない。義務教育学校に向けた備品購入の際は活用していきたい
- 2番委員 - 本当にやり繰りが大変だと思うが、体を大事にして今後もよろしくお願いいたします
- 議長 - 吉田タクシーが辞めることで、今スクールタクシーを利用している児童たちはどうなるのか
- 菊地補佐 - 来年度はスクールバス3台運転手3名と朝日タクシーにバス1台の運行委託をお願いする予定でいる。今平地区は朝日タクシーでタクシー運行とする。政策推進課と協議を重ね、古楨・送橋、大暮山地区の児童生徒の登校はデマンドタクシーの利用を予定している。下校は、古楨・送橋地区は和合線スクールバスを、大暮山地区は朝日タクシーのタクシーを予定している。運行体制としてはぎりぎりの状態である。来年度運行体制が変わるが、政策推進課や運転手の皆さんとも細かく打ち合わせをしながら実施していきたい
- 議長 - その他質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

⑧ 協議事項

- 議長 - 令和8年教育委員会3月臨時会及び定例会の日程について説明を求めた
- 課長 - 資料により説明し協議を求めた
- 議長 - 質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定

⑨ その他

- 議長 - その他、協議事項があるか確認
- 課長 - ①2月16日、村山広域水道の水に濁りが出て使用できなくなり、17日の大谷小学校給食が作れない状況になった。学校と教育委員会で協議し、セブンイレブン宮宿店に対応していただき、おにぎりバナナを準備した。18日からは給食を再開することができたことを報告
- ②令和8年度東北六縣市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会と西村山市町教育委員会連絡協議会総会の日程について報告

⑩ 閉会

課長より、閉会宣言、午前10時43分 2月定例会の会議を閉会

会議録署名委員 桑原 誠

教 育 長 堀 俊 一

調 整 職 員 菊 地 早百合